

平成27年3月12日
鞍手南中学校、鞍手北中学校

最後の卒業式

「大きめの制服を身にまとい、緊張と不安を抱きながら入学したあの日から3年…。」

3月12日、晴天に恵まれた春の日
に、鞍手南中学校、鞍手北中学校で
平成26年度第45回卒業証書授与式が
行われました。平成27年度、両中学
校が統合し、新生「鞍手中学校」と
して新たな出発を迎えたため、この
卒業式は長い歴史に幕を閉じる最後
の卒業式となりました。

「この3年間、さまざまな合唱を通
して、仲間の大切さを感じることがで



きました。その中で生まれたハート
ニーは私たちの友情の証です。」「これ
から先、苦しいことや辛いこと、たく
さんのことがあると思いますが私たち
は中学校で学んだことをバネに、くじ
けず前向きに頑張っていくことをこ
に誓います」とは卒業生の言葉。これ
までお世話になった先生たちにお別れ
の言葉を、また、見守り、ときに支え
てくれた家族や地域の人たちに感謝の
言葉を告げて、百二十一人の卒業生た
ちは、最後のときを迎えた学び舎を巣
立って行きました。



鞍手北中学校

● 創立 昭和45年4月1日
● 卒業生総数 七千六百三十五人

紫におう福智山

希望の光照りそいて

勇気燃え立つわが集い

手に手を結ぶ友垣に

若き生命を日々育つ

鞍手北中

ああ北中 栄えあれ



生気あふるる 南陵の
木々みな芽吹き むつが岳の
緑に映えて そそり立つ
白垂の母校 みずみずし
こころ豊かに 眉あげて
学ぶわれらを 山河守る
清らかなれ南中
わが鞍手南中学校



鞍手南中学校

● 創立 昭和45年4月1日
● 卒業生総数 四千二百三十二人

いま、別れるとき
飛び立とう、未来信じて

45年の歴史に幕

昭和45年4月、地元の強い要望と熱い期待を受けて誕生した鞍手南中学校、鞍手北中学校。希望に燃えて入学した第1期生の意気込みによって学校づくりは力強くスタートし、これまで45年間続いてきました。

両中学校の卒業式終了後に行われた閉校式では閉校宣言や校旗の返納が行われましたが、この45年間に積み上げられてきた伝統や誇りは消えてなくなるものではなく、これからも受け継がれて行きます。平成27年4月、いよいよ開校のときを迎えた新生「鞍手中学校」の歩みと共に…。

